PL-FD510 取扱説明書

PL-FD510 は (株) デジタル製パネルコンピュータ PL-5910 シリーズ(以下 PL と称します)用のフロッピーディスクドライブユニットです。3.5 インチフロッピーディスクドライブを搭載しています。

対応機種:PL-5910シリーズ

下記のほか、本書に記載の商品名は、各社の商標・登録商標です。

Pro-face:(株)デジタル

↑ 警告 安全に関する使用上の注意

- ・PLへの取り付け時は感電の危険性がありますので、PLに電源が供給されていないことを必ず確認して取り付けてください。
- ・本FDDユニットは改造しないでください。火災、感電の恐れがあります。
- ・本 FDD ユニットを取り付ける際には、本書の「2. 取り付け」をよく読んで、正しく取り付けてください。
- ・PL は航空機器、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、生命の維持に関わる医療機器などの極めて高度な信頼性・安全性が求められる用途への使用を想定しておりません。これらの用途には使用できません。
- ・PLを運送機器(列車、自動車、船舶等) 防災防犯装置、各種安全装置、 生命の維持に関わらない医療機器などの、機能・精度において高い信頼 性・安全性が求められる用途で使用する場合は、組み込まれるシステム 機器全般として、冗長設計、誤動作防止設計等の安全設計を施す必要が あります。

故障しないために

- ・本 FDD ユニットは精密機器ですので、衝撃を与えないでください。
- ・本 FDD ユニットに水や液状のものや金属が付着しないようにしてくだ さい。故障や感電の原因になります。
- ・直射日光に当たる場所や高温の場所、ほこりの多い場所、振動の加わる場所での保管および使用は避けてください。
- ・薬品が気化し、発散している空気や薬品が付着する場所での保管および使用は避けてください。
- ・ファイル破損を防ぐため、必ず OS を終了してから、コンピュータの電源を切るようにしてください。

廃棄時の注意事項

・製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

梱包内容

PL-FD510 本体

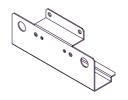
b rug

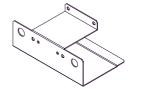
取り付けネジ 4本



PL-FD510 取扱説明書 1枚(本書)

ブラケット





PL-5910シリーズ用

PL-5911 シリーズ用

品質や梱包などには出荷時に際し、万全を期しておりますが、万一破損 や部品不足、その他お気付きの点がありましたら、直ちに販売店までご 連絡くださいますようお願いいたします。

1 ハードウエア仕様

性能仕樣

動作モード	2MBモード記録再生	1MBモード記録再生
使用ディスク	高密度用	ノーマル密度用
アンフォーマット	2Mバイト	1Mバイト
データ転送速度	500kビット/秒	250kビット/秒
ディスク回転速度	300rpm	
トラック密度	135tpi	
トラック間移動時間	3ms	
	起動時	0.7A(typ)
消費電流		0.3A(typ)
	待機時	0.01A(typ)
 信頼性	平均故障間隔(MTBF)	
口积注	30,000時間	

環境仕様

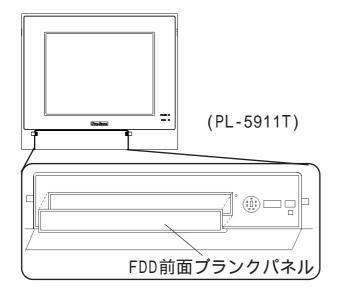
使用周囲温度	5 ~ 45	
保存周囲温度	-20 ~ 60	
周囲湿度	20~80%RH(結露のないこと)	
耐振動性	動作時 9.8m/s ² (10~25Hz)	
耐衝擊性	輸送時 980.7m/s ²	

- 重要 ・環境仕様はFDD ユニット単体の仕様です。
 - ・FDDユニットを使用して格納したデータが、ハードディス クの故障や誤動作、その他不具合などにより破壊された場 合、弊社はいかなる理由においても責任を負いかねます。 万一に備えて、重要なデータはフロッピーディスク・光磁 気ディスクなど適切なメディアにあらかじめバックアップ されるようお願いいたします。

2 取り付け

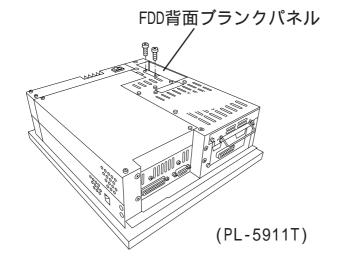
以下の方法で FDD ユニットを PL へ取り付けてください。 図は PL-5911T ですが、 PL-5910T も同様の取り付け方法です。

感電の恐れがありますので、必ずPLの電源を切ってから作業を行って ください。

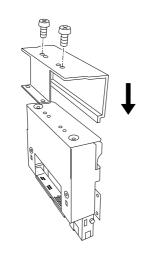


フロントメンテナンスハッ チ(カバー)を開き、FDD 前 面ブランクパネルを取り外 します。

フロントメンテナンスハッ チ(カバー)を閉じます。



PL 背面の FDD 背面ブラン クパネルのネジ(2 カ所)を 外し、ブランクパネルを取 り外します。

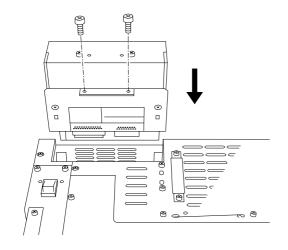


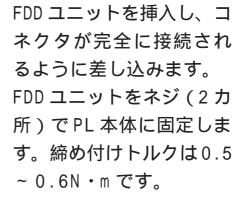
FDD ユニット付属の PL - 5911 シリーズ用ブラケッ 上をネジ(2 カ所)で FDD ユニットに固定します。締め付けトルクは 0 . 5 ~ 0 . 6N・m です。

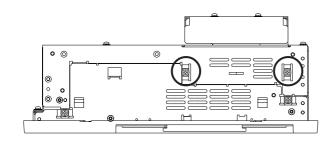
で取り外した FDD 背面 ブランクパネルは使用し ないでください。)



・ PL-5910 シリーズの場合 は PL-5910 シリーズ用ブ ラケットを使用してくだ さい。







PL 底面のネジ (2 カ所) も固定します。締め付けトルクは $0.5 \sim 0.6N \cdot m$ です。



完全に装着された状態であってもユニットの一部 分が外部に飛び出します。

3 ハードウエアセットアップ

以下の手順に従って、ハードウエアのセットアップを行ってください。

重要 ・BIOS 画面はバージョンアップにより変更に なる場合があります。

PL にキーボードを接続します。

PL の電源を ON します。

画面左下 "Press to Enter SETUP"のメッセージが表示されたら、[DEL]キーを押し続けます。

セットアップユーティリティが起動し、次のような画面が表示 されます。



ピッドアップに使用

システム設定エリア

各メニューで設定するシステム項目が表示されます。

カーソルを移動して"STANDARD CMOS SETUP"を選択すると次の画面が表示されます。

Phoenix FirstBIOS(tm) Desktop CMOS Setup Utility Standard CMOS Features				
	Date (mm:dd:yy): Time (hh:mm:ss):		Item Help	
)	IDE Primary Master IDE Primary Slave	HTS541020G9AT00 Press Enter None	Menu Level Change the day, month, year and century	
	Drive A Drive B	1.44M, 3.5 in. None	year and century	
	Video Halt On	EGA/VGA AII,But Keyboard		
	Externded Memory	640K 259072K 260096K		
		+/-/PU/PD:Value F10:Save F6:Fail-Safe Defaults	ESC:Exit F1:General Help F7:Optimized Defaults	

"Drive A: "が"1.44M, 3.5 in."に設定されている事を確認します。もし設定されてない場合は、"Drive A: "にカーソルを合わせ、[PU][PD]キーまたは[+][-]キーでドライブ"1.44M, 3.5 in."を選択します。

[ESC]キーを押して最初のメニュー画面に入ります。

- "SAVE & EXIT SETUP"にカーソルを合わせ[Enter]キーを押します。
- "SAVE to CMOS and EXIT (Y/N)? N "が表示されたら "Y" キーを押してセットアップユーティリティを終了します。

お問い合わせ

本製品でお困りのこと、ご質問など、いつでも解決のお手伝いをさせていただきます。弊社サポートサイト「おたすけ Pro!」へアクセスしてください。

http://www.proface.co.jp/otasuke/

お断り

本製品を使用したことによるお客様の損害およびその他の不利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

株式会社 デジタル

〒 559-0031

大阪市住之江区南港東8-2-52

TEL: (06)6613-1101(代)

FAX: (06)6613-5888

URL: http://www.proface.co.jp/

本書の記載事項はお断りなく変更することがありますので、ご了承ください。